

<事業活動で発生する環境負荷の削減>

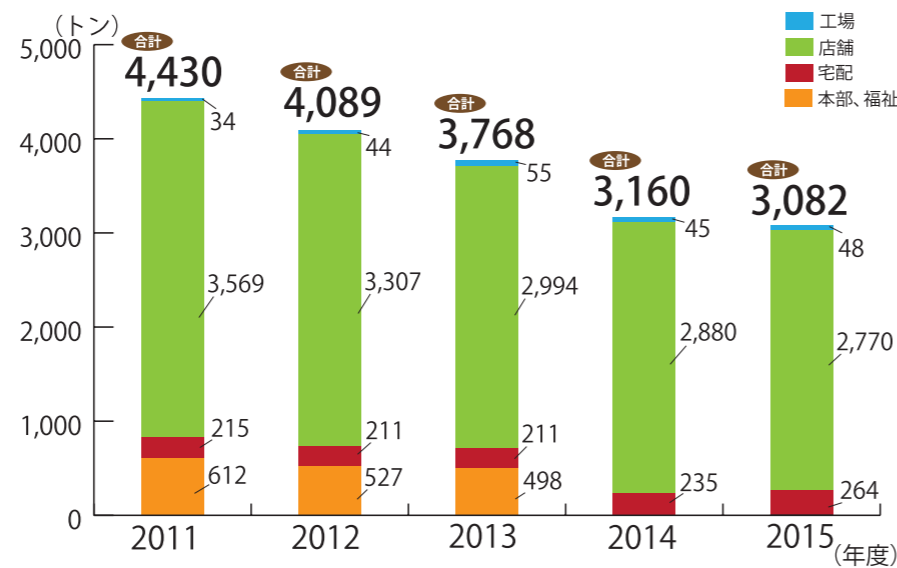
事業活動で発生した廃棄物は関連法令に沿って処理し、自治体の区分に従って分別しなければなりません。ユーコープは法令やルールに従うだけでなく、法令の主旨を積極的に理解して、排出削減やリサイクルに取り組んでいます。

また、大切な資源である水を無駄にしないよう節水にも取り組んで、事業活動による環境負荷を少なくするようにしています。



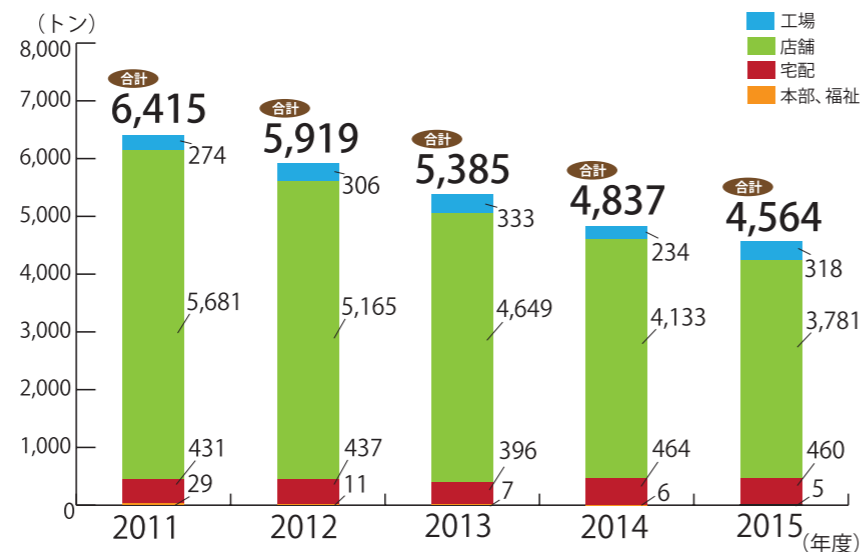
事業系廃棄物(可燃ごみ)排出量の推移

事業所で発生する廃棄物のうちリサイクルの可能な食品残さ(3種類)と廃プラスチック(2種類)は分別リサイクルすることで可燃ごみの排出量を減らすようにしています。2014年度から本部が移転し、廃棄物管理はビル管理会社へ移行しました。



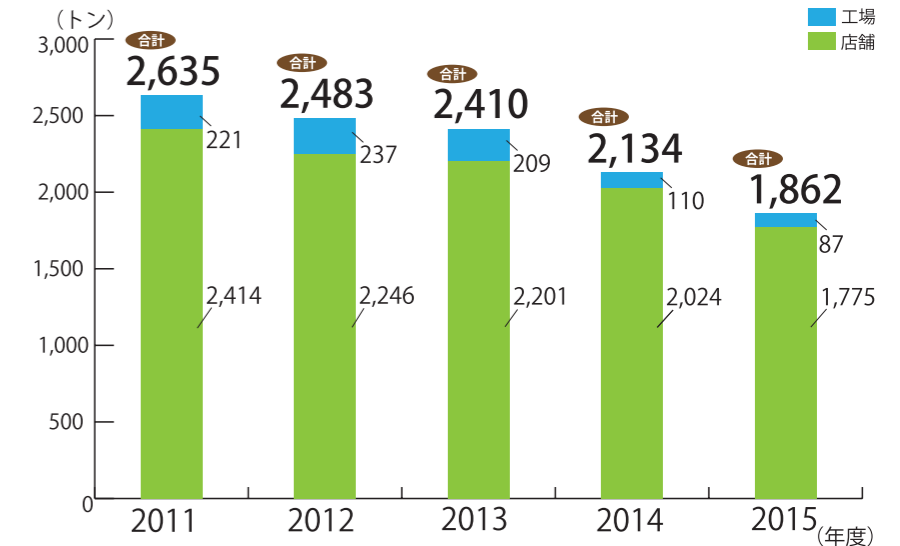
段ボールリサイクル量の推移

商品などが入っていた段ボールは古紙回収会社に売却し、段ボール原料などとしてリサイクルしています。通い箱による納品の増加や店舗数の減少によって排出量が減少しています。



食品残さリサイクル量(廃食油、魚アラを含む)の推移

店舗で発生した葉くずや廃棄食品、魚アラなどの食品残さは、分別した後、専門業者に委託して肥料や飼料にしています。店舗で不要になった廃食油は、一部を除きバイオディーゼル燃料に精製しています。神奈川県内では、店舗の廃食油からできたバイオディーゼル燃料を、2カ所のおうちC O-O P 宅配センターで配送トラックの燃料として使用しています。



<水の使用量の推移>

水使用量が多い事業所に節水機器を設置して、さらに節水に取り組みました。



上下水道使用量の推移

